

当選あいさつ

子育てしやすいまちづくり

この度、地元の皆様を始め多くの町民の皆様のご支援により、幸田町議会議員として当選の栄をいただきました。

新人議員の身ではありませんが、皆様のお役に立てるよう頑張る所存です。

わが町、幸田町は2040年まで人口が増え続けると言われている町です。

出産・子育てをする若い世代も多く、私自



岩本 知帆 議員

身も幸田町にて「妊娠」

「出産」「子育て」を通じ過ごしております。子育て世代には、出身が幸田町外にて家族の支援が薄く核家族で子育てをされる方もおります。

様々な環境下でも安心して出産・子育てがしやすい幸田町になるよう、現役子育て世代として皆様のお声を町政に届けてまいります。

また、福祉に関わる経験を生かし、幸田町で生活するあらゆる年代の皆様が住みやすい町になるようご意見ご要望を聞きながら一緒に考え、幸田町の発展と課題解決に取り組んでまいります。宜しくお申し込み申し上げます。



成瀬 敦 町長



2期目の所信表明

「共にいたわり」

「共に創る」「24時間まるごと守る 次世代につなぐため」といたしまして、「備える」ということを重要なテーマとして、次の6つの備えに取り組んでまいります。

- ① 災害への備え
- ② 少子化への備え
- ③ 高齢化への備え
- ④ 人口減少への備え
- ⑤ ニューノーマル×新しい生き方、新しい働き方への備え
- ⑥ 生活安定への備え

人々の多様性を受容

し、新たなことに柔軟に対応し、挑戦できること、働き方・生き方・価値観の多様化に対応し、認め合い、支え合える、一人ひとりの個性が発揮される社会を目指します。

これまで以上に、町民の皆様のご期待にお応えすべく全力で取り組む所存ですので、宜しくお願い申し上げます。

副町長再任

この度、二期目の副町長という大役を担わせていただくこととなりました。

成瀬敦町長が進める「備える」という重要なテーマからなる公約の実現に向け、私をはじめ町職員一丸となつて町政の発展に全力を傾注し、様々な施策の遂行に誠心誠意努めてまいりますので、宜しくお願い申し上げます。



大竹 広行 副町長

一般質問

5議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



一般質問事項

質問者	件名	頁
都築 一三	1 防災対策の重点は 2 オイスカとの関わり方は 3 伝統的工芸品の活用を 4 町長の公約の達成度は	8
丸山千代子	1 住民の声に応える政治姿勢を 2 住宅リフォーム助成制度創設を	9
稲吉 照夫	1 駅前火災被災者に町の支援を 2 タブレットの家庭使用準備は	10
水野千代子	1 交付金活用で給食費負担抑止を 2 学校体育館に空調設備を 3 新たな健康の道への可能性は	11
田境 毅	1 教員負担軽減を実現する計画は 2 職員の働き方改革を	12

質問者、答弁者それぞれ30分以内の制限時間。

議会傍聴は2回目である。正に国会のテレビ中継の幸田町版を観た気がした。
今回、特に興味をいだいたのは、森林サービス産業の可能性についての質問であった。
幸田町は美しい山林



かとう こうじ
加藤 浩二さん

議会は
幸田町の国会

に囲まれた自然豊かな町だ。私も生まれ育つて69年になるが、本当に住みやすい。
青春時代は東京で、27歳までいたが、生活に疲れてUターンした。近くの遠望峰山は、よく散策し活力を与えてくれた。
悩んだら森を散策するとよい。
今回の議会で、森林をテーマにしたやりとりは大いに賛成だ。

議会だよりでは、質問と答弁を要約してお伝えします。
詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。
また、議会の映像はYouTubeで配信しています。

議事録



議会映像

